

咬み合わせが悪くて困るのは、見た目だけの問題ではありません！



「咬み合わせが悪い」といっても様々なタイプと原因がありますので、かかりつけの歯科医師とよくご相談ください。重症な状態が予想される場合は専門医を紹介してくれることでしょうか。



4才ころから、初期矯正治療により上顎骨の成長を促進させる装置を使って、前歯の生える方向を治療できました。



上下の歯をかみ合わせた時、下の歯列が上の歯列より前に出ている。受け口(反対咬合)の状態です。

A 人間の歯は、食事をしたり言葉を発するために大切な働きをする器官です。上下の咬み合わせが悪いと、食べ物をうまく咀嚼することができないために、胃や腸などの消化器官に負担がかかります。またうまく噛むことができないと、顎の骨や筋肉の発達にも影響し、骨格が曲がってしまうこともあります。そして、舌の動かし方が正常なお子さんとは異なるために、正しい発音ができなくなることもあります。咬み合わせの問題はただ見た目の問題だけでなく、全身の健康にも影響するほどの重要な問題なのです。ひと口に「咬み合わせが悪い」といっても様々なタイプと原因がありますので、かかりつけの歯科医師とよくご相談ください。重症な状態が予想される場合は専門医を紹介してくれることでしょうか。

Q 幼稚園児の子育て中の母親です。5才の娘の咬み合わせが変なのですが、矯正治療が必要なのでしょうか？



山口芳照 歯科医師
Yoshiteru Yamaguchi
浜松市中区佐藤町「やまぐち歯科矯正歯科医院」院長。
インプラント、審美歯科、床矯正、ホワイトニングを得意とする。「自分がクライアント(患者)だったなら「受けたい」と思う歯科医療を提供する」が信条。

3歳児からの予防歯科

虫歯予防にはどんな方法があるの??

取材/やまぐち歯科矯正歯科医院 ☎053-461-2906

★時間は奥歯すべてに実施しても15分程度です。歯を削ったり、注射したりしませんのでお子様の負担を当てる、固めます。



生えきるまではフッ素塗布でむし歯予防。完全に生えたらシーラントをして大切な6才臼歯を守ります。



6才臼歯が生えそときました。6才臼歯まで生えそときました。完全に生えたらシーラントをして大切な6才臼歯を守ります。

奥歯にはたくさんの溝があり、歯ブラシの毛先も届きにくいので、菌垢がたまりやすく汚れを完全に落とすのが難しいです。そこで「シーラント治療」を行います。シーラントとはフッ素を配合したプラスチック(シーラント剤)を使用し、奥歯の溝をあらかじめ埋めてむし歯を予防する方法です。

が小さい特徴です。※シーラントをしても、歯磨きをしっかりとしないと、歯と歯の間からむし歯になってしまいます。また治療後には定期観察が必要です。歯科医院によっては、シーラント治療を取り扱わない場合もありますので、事前にお問い合わせください。

シーラントってどんなモノ？
↓奥歯の溝を埋めてむし歯を予防！

眩しく輝く歯はお子様への最高の贈り物

むし歯はとくにできはじめの頃は、ちよつと見ただけではわかりにくいものです。お母さんが見てむし歯だとわかるころにはかなり進行した状態かもしれません。なるべく早く歯科を受診しましょう。今回はむし歯予防法のなかでも特にその有効性が注目されているシーラント治療によるむし歯予防について山口先生にお聞きします。



やまぐち先生が答えました！

歯に関する悩み・質問に
ママミーヤ誌面上でお答えします！
※質問すべてに回答するものではありませんのでご了承ください。尚、これにより得た個人情報については他に開示しないものとします。質問はメールにて受け付け！
■アドレス/dental@c-shopper.co.jp